

JCHO 福井勝山総合病院 地域協議会 第15回 議事録

開催日 令和5年3月3日(金) 13:00~14:00

開催場所 病院2階講堂

出席者 高木委員、西委員、小林委員、松田委員、杉平委員、須藤委員

欠席者 田中委員、伊藤委員

院長挨拶の後、次の議題について協議した。

1. 病院機能評価受審(更新)

令和4年7月に病院機能評価の更新受審をして前回を上回る評価を得て認定されたことについて説明を行う。

【ご意見】

外部委員 : このような病院評価を受けられたことは地域にとっても非常にありがたいことだと思います。これからもこのような方向性で頑張っていただけるとありがたいと思います。

当院委員 : ありがとうございます。職員だけではなかなか気づくことが出来ない病院の課題もありますので、今回、第三者の評価を受け指摘受けたことについては改善し、病院をより良くしていきたいと存じます。

2. 新型コロナウイルス・インフルエンザ感染症対応

新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスの同時流行下での当院の検査対応について説明を行う。

【ご意見】

外部委員 : 保護者に向けた学校説明会を行う中で子供の診療に関することについて心配との意見が出ていました。また、アンケート調査を行った中でも同様の意見がでていましたのでお伝えさせていただきます。

当院委員 : 当院での小児科の診療体制については、福井大学より医師を派遣いただいております。これからも市や県など行政とともに福井大学にお願いしていくことが重要と考えております。今後ともお力添えのほどよろしくお願いいたします。

【ご質問】

外部委員Q : 11月頃以降くらいに市内の新型コロナウイルスの人数の情報が出なくなりましたがなぜ出なくなったのかもし分かりましたら教えていただけないでしょうか。

外部委員A：初期のころは感染者の人数が少なかったため、蔓延予防の観点からどこの地域にどれくらいの人数がいるかという情報が重要でしたが、8月9月頃より全国一律に患者数が多い状況となり、年代別で公表をした方が状況にあっているとのことで全国的に公表の仕方が変更となり、福井県もそれに合わせて公表の仕方が変更された次第でございます。

3. 地域関連事業

第4回奥越市民公開講座のWEB配信、地域住民に向けた「健康教室」の開催、附属老健地域貢献活動「お買い物支援」、中部縦貫自動車道大野油坂道路総合防災訓練に当院のDMAT隊参加、福井勝山総合病院公式Instagramについて、活動内容の説明を行う。

外部委員Q：防災訓練に関係してのことなのですが、広域災害が起こった時に医師会と福井勝山総合病院とのやりとりのマニュアルはあるのでしょうか。

当院委員A：新型コロナウイルスの流行前に医師会を交えて防災訓練をしていこうという話がありましたが、新型コロナウイルスの流行がありそこで話が止まっている状態です。

外部委員Q：地域の住民の方に向けて健康教室をやっていただいております。地域の高齢者の方の健康を目的にふれあいサロンが開かれています。今回の健康教室はふれあいサロンを実施している組織からの依頼で開かれたものなのでしょうか。

当院委員A：今回の健康教室に関しては病院より地域の方へ広報して実施したものになります。なお、新型コロナウイルス流行前には当院の健康サロンという様々な専門分野の者が地域に出向いて講座を行う取り組みも行っておりました。今後は人数を制限したりしながら再開していければと考えておりますのでよろしく願いいたします。

外部委員Q：今年はかなり雪が降った時がありましたが、病院の除雪体制は問題なかったのでしょうか。

当院委員A：一時期駐車場が足りないときもありましたが、除雪においては雪を貯める場所を決めて患者様の停めるスペースを確保するようにしております。また、2年前になりますが村岡幼稚園跡地の土地をお借りし、90台ほどの職員駐車場所を確保しそちらに職員が駐車するようになってからは、以前に比べると駐車場に駐車できないという患者様からのご意見は少なくなっております。

4. 意見交換

【ご質問】

外部委員Q：新型コロナウイルス陽性者で重症例や死亡例はありましたでしょうか。

当院委員A：新型コロナウイルスそのもので亡くなった方はほとんどいないよう思います。
重症の人、亡くなった人も実際にはコロナ自体は軽症ですが他の要因で全身状態が悪いようなことが多いです。

外部委員Q：新型コロナウイルス陽性で亡くなった場合は、新型コロナウイルスが死因であったかどうかはどのように決めているのでしょうか。

当院委員A：実際には新型コロナウイルスでの死亡としております。

外部委員A：死因は診断される先生の裁量にはなりますが、新型コロナウイルスによる死亡の多くの例は基礎疾患が関与しているものと思われま

【ご質問】

外部委員Q：病院の時間外入口が日中は封鎖されていますが、いつ頃より利用できるようになるのでしょうか。

当院委員A：新型コロナウイルスの感染対策で入口を一箇所絞っています。他の病院の状況も確認しながら時期を決めていきたいと考えておりますので今しばらくお待ちいただけないでしょうか。

【ご質問】

外部委員Q：病院機能評価のところでは書かれてはいませんが病院の強みはどのようなところでしょうか。今後、地域医療構想の中でも議論になっていくと思いますので病院としてアピールできるところなど教えていただけないでしょうか。

当院委員A：当院は奥越地域唯一の公的基幹病院であること、入院患者数では県内第8位であり、消化器領域で6番目、7番目くらいであり、また複数の医師が存在する診療科があることも強みで、消化器領域や、脳神経外科領域も一次脳卒中センターであり手術にも対応できることで強みとも強みであります。常勤医師が30名程おり、特に患者が多い高齢者層の疾患に対応できる診療科に医師が安定して多いことも当院の強みといえます。

【ご質問】

外部委員Q：福井勝山総合病院は、昔は更生医療の指定医療機関として透析をされていま

たが、現在は医師の要件などのこともあるとは思いますが更生医療の指定医療機関となっていません。今後、更生医療の指定医療機関になる将来的な見通しは、あるのでしょうか。

当院委員A：現在のところ非常勤の先生に対応いただいております、それで支障が無い状況ですのでそのままになっているというのが現状でございます。当院としては透析を減らしていくということは無く今後も頑張っていきたいと考えております。